



長田須磨シンポジウム開催

第2回の長田須磨シンポジウムが開催されます。今回のテーマは「奄美の方言」。奄美に伝わる大切な文化を伝承していくために、長田さんの出生地である大和村でシンポジウムを行います。大和村児童による島口教訓カレンダーの発表も予定しています。

多くの皆さんの参加をお待ちしております。
(詳細は、配布済のチラシをご覧ください)

開催日時 2023年11月4日(土)
14:00~16:00

場所 大和村防災センター/定員100名

プログラム

◆はじめの挨拶 大和村長 伊集院 幼

【第1部】講演

「長田須磨の『奄美方言分類辞典』の現代的意義」-島ことばの継承に向けて-
狩俣繁久(琉球大学 戦略的プロジェクトセンター)

【第2部】実演

島口教訓カレンダー/大和村の児童

◆終わりの挨拶 見目正克(奈良女子大学名誉教授)
「奄美文化継承プロジェクトの今までとこれから」

今回のテーマは
奄美方言



長田須磨 Suma Osada
プロフィール

1902年奄美大島の長和村生まれ。1950年頃、柳田国男主宰の女性民俗研究会に参加し、奄美民俗の研究を志す。「奄美方言分類辞典」「奄美の生活とむかし話」等の著作・編集を手がける。1998年逝去。

就学前子育て講座(10月3日)

令和6年度の小学校入学予定者の保護者15名を対象に、就学前子育て講座を行いました。

講師は、中村 利之先生(今里小学校校長)で、「小さいとき身にしてみたことは一生忘れない」等、講話をしていただきました。映像を交えた今里小学校の活動の紹介や心に響く歌唱もあり、保護者の皆さんも興味深く話を聞くことができました。

参加された方からは、「小学校にあがる半年前ということで、期待半分、不安半分でしたが先生のお話を聞いたことで、入学までの見通しがもてました。子どもにとって、生活のリズムの大切さ、遊ぶことの大切さを感じました。」また、「少人数学校の様子を知ることができたのが良かったです。」といった声も聞かれ、学びの多い講座となりました。



本(ふん)の読(ゆ)むん果てやねん?

大和村の小字名(大金久, 大欄)

前回、戸円の小字について載せましたが、戸円の小字名について、『島口むんばなし』(東美佐夫著)を参考として紹介します。

戸円には、里・美里・朝戸・前里などの「里」がつく小字が残っている。「赤崎(ハーサキ)」の「ハ」と朝仁(アサン)、朝戸(アサト)、阿三(アサン)の「ア」は遠い所、端の所を表す意味に当たる。村の起こりが先ず「里」で、遠里が「朝戸」で、新開の里が「美里」である。「美里」は「古里」に対する“新里”の意に違いない。

「美里」の「ミ」は「新しい」の方言で「ミー里」だということです。私見ですが、志戸勤と大欄の「見里」も住用の「見里集落」も同源ではないかと思えます。

大金久(かねく) 46小字

小井地(こいじ)、脇田(わきじゃ)、棚畑(たなばて)、脇田作(わきじゃさく)、前平(めひら)、里(さと)、大道(おおみち)、平畑(ひらばて)、前田(めだ)、箱ノ屋(はくのや)、湊(みなと)、小見とり(こんじょり)、井小森(ゐごもり)、ハサマ(はさま)、高ブレ(たはぶし)、小森(こもり)、小森作(こもりんさく)、栄満畑(ゑみつばて)、下ヤン畑(しゃーやんばて)、大當(ふーど)、大止(ふーどめ)、森春ヤン畑(むりしゅんやんばて)、時雄ヤン畑(ときをやんばて)、内山(うちやま)、上内山(うーうちやま)、出水(いぎゆみ)、永福地(ながふくじ)、ウツスク(うっすく)、下ウツスク(しゃーうっすく)、牛ノ花(うしぬはな)、杉ん作(すぎんさく)、河釜(こーがま)、馬ンマキ(まんまき)、住ん作(すみんさく)、先畑(さきばて)、嶺(みね)、無井畑(むいばて)、西濱(にしばま)、大廣(ふうびろ)、長子(ながこ)、亜参當(あさんど)、サメキ畑(さめきばて)、トン川(とんがは)、ヒキヨ畑(ひぎよばて)、当畑(とうばて)、石ヤドリ甲乙(いしやどり)

大欄(ふうだな) 48小字

【甲】グスコ(ぐすこ)、池田(いけだ)、濱金久(はまがねく)、中里(なかざと)、濱の屋(はまのや)、長田(ながた)、池城(いけぐすこ)、前タリ(めたり)、戸城(とぐすこ)、見里(みざと)、掘切(ふりきり)、上半川(うえいはんご)、川釜(こーがま)、大町(ふーまし)、前田(めだ)、大水口(ふーみぞくち)、宇宿田(うすこだ)、腰ノ畑(くしぬはて)、野釜(のがま)、川内(こっち)、大川打ち(ふーごっち)、上古方(うーこほ)、深山(みやーま)、下古方(しゃあこほ)、田釜(たがま)、クビリ(くびり)、古里(ふるさと)、
【乙】村内(もらうち)、濱田(はまだ)、上溝田(うーはまだ)、下袋(しもぼころ)、前田釜(めだがま)、奥又(うくまた)、茂山(もーやま)、山田(やまだ)、久保山(くぶやま)、寶又(とらまた)、親田(おやた)、上外田(うーほかだ)、下外田(しゃーほかだ)、小又(こまた)、平田(ひらた)、古代地(こでち)、式ツ川(たーつご)、中濱(なはばま)、竹ノ川(でんご)、脇ノ濱(わきぬはま)、石川(いしきや)